

54 三谷川

55 井川

塩谷の冷泉

56 中谷川

57 玉田川



54)三谷川
1.
床止工
h = 2 m
魚の遡上は不可能に
ちかい。



54)三谷川
2.
頭首工
h = 1.5 m
左の施設から産業排
水が流出し、魚はいな
い。



54)三谷川
3.
頭首工
h = 2 m
三段の構造となっ
ており、魚の遡上は難
かしい。
魚も見られない。

54)三谷川

4.

床止工

h = 3 m

魚はいない。また魚の遡上は不可能である。



54)三谷川

5.

砂防ダム

h = 5 m

川にヨシは茂るが魚はいない。



54)三谷川

6.

自然河川

この近くを大山椒魚が歩いていたとのこと、ドロバイもいる。上流に砂防ダムあり、その上流は涸沢となる。



54)三谷川

7.

自然流

上流に湧水あり、冷たく水は濁れない。大山椒魚の生息する可能性大である。



55)井川

8.

河川状況

右岸に堆肥処理場あり、汚水が流入するため魚はいない。



55)井川

9.

床止工

h = 3 m

ヨシが茂り清水が流れるが魚は少ない。



54

55

55)井川
10.
床止工
h = 2 m
ヨシが茂り清水が流れるが、周囲は農地・牧草地で魚はすくない。



55)井川
11.
床止工
h = 2 m
同上



55)井川
12.
三面張工
川床は止め工として
いる。魚はいない。



55)井川
13.
河川状況
護岸工+ヨシ
清水が流れるが流れは単調で、魚は少ない。



55)井川
14.
床止工
h = 2 m



55)井川
15.
河川状況
礫川で清流である。
上流にヒラメ養殖場あり。

55

55)井川

16.
護岸工が入るがヨシが茂る。
放牧地あり、尿尿が流入する。



55)井川

17.
河川状況
魚影は薄い清流である。



55)井川

18.
床止工
h = 2 m
魚の遡上は難しい。
このすぐ上に養魚場と塩釜の冷泉がある。



19.
塩釜の冷泉
湧水量 300l/秒
水温 10° C
約600戸の水源



泉源



砂を巻き上げながら湧出している。

20.
塩釜の冷泉
泉から流れ出す清水



55)井川上流
21.
中森山
この谷筋は道がなく
自然の沢が流れてお
り、大山椒魚が生息
するものと予想され
る。
(塩釜上流域)



55)井川上流
22.
別荘



56)中谷川
23.
頭首工
 $h = 1\text{ m}$
ヨシが茂る。
清流だが魚は少ない



56)中谷川
24.
頭首工
 $h = 1.5\text{ m}$
魚の姿は見られない。
屎尿が流入する。



56)中谷川
25.
頭首工
 $h = 1\text{ m}$
清流であるが魚影は
うすい。

56)中谷川
26.
川沿いの風景
荒れ地が広がり川は
自然に戻りつつある。



56)中谷川
27.
河川状況
礫川で清流であるが
魚は見えない。



56)中谷川
28.
河川状況
自然の流れである。



56)中谷川
29.
河川状況
一部に護岸が入るが
自然の流れに近い川
である。



56)中谷川
30.
河川状況
自然の流れで大山椒
魚が期待される。



56)中谷川
31.
頭首工
 $h = 1\text{ m}$
魚の遡上は困難、
この上流は原野なの
で、大山椒魚の生息
が期待される。

56

INENI

蒜山堆積物

32.
砂礫・火山灰・シル
ト・有機物混じり粘
土などが互層して堆
積している。



57)玉田川

33.
頭首工
h = 1 m
清流で魚の遡上は可
能であるが魚影はう
すい。



57)玉田川

34.
頭首工
h = 1 m
小魚が見られるのみ
である。



57)玉田川
35.
河川状況
護岸工+水草でハヤ
等の生息は可能であ
る。



57)玉田川
36.
頭首工
0.5 m x 2段
水草が茂り清流であ
るが、上流に放牧場
があり、尿尿が流入
する。



57)玉田川
37.
川沿い風景
耕作を放棄しており
荒地が広がってい
る。

玉田川

57)玉田川

38.

砂防ダム

h = 7 m

魚の移動は不可能である。土砂が堆砂し草が茂る。



57)玉田川

39.

河川状況

礫川で草が茂り自然の流れを保っている。清流であるが魚影はうすい。



57)玉田川

40

村営牧草地

広く牧草地となり、尿・排水・堆肥などが川へ流出する。

